

うちこしレポート



うちこし基安 事務所 〒811-1302 福岡市南区井尻4-3-49(西鉄井尻駅交番前)
TEL092-589-3600 FAX092-589-3636 Eメールm@uchikoshiinfo サイトhttp://www.uchikoshiinfo/

福岡市議会議員(南区)
打越基安

暑中お見舞い申し上げます!

2015年7月号

防犯灯補助・公園利用・井尻地区のまちづくり 投票率向上策を6月議会で問い質しました!

防犯灯の補助金制度

私・うちこしは、平成27年度の福岡市議会6月議会で、自由民主党福岡市議団を代表して

- 防犯灯の補助金制度
- 公園の利用のあり方
- 井尻地区のまちづくり
- 投票率向上の取り組み

この4項目を質問致しました。



福岡市は昭和42年から工事費の補助金交付を開始しました。その後、昭和48年に電気料金などの管理費の補助が追加され、現在まで継続されています。

- 福岡市は昭和42年から工事費の補助金交付を開始しました。その後、昭和48年に電気料金などの管理費の補助が追加され、現在まで継続されています。
- そこで福岡市の防犯灯の補助金制
- 度に関する質問を行い、次のような回答を得ました。
- Q1「防犯灯について、どのように認識しているのか?」
- A1「防犯灯は市民の安全を図る重要な施策の一つであり、防犯灯への補助金として工事費・管理費のそれぞれ2/3を補助し、平成23年度から防犯灯LED化工事の補助も開始した」(道路下水道局長)
- Q2「防犯灯のLED化の目的や計画期間、進捗率、地元町内会の負担額、LED化予算はどのくらいになっているのか?」
- A2「暗闇発生や明るさ低下の防止、維持管理費の軽減を目的

に平成31年度までの9年間でLED化を進める。平成26年度末の進捗率は約30%。地元町内会の負担額は1基当たり約6700円と試算する。平成27年度の防犯灯LED化予算は7800万円である」(道路下水道局長)

Q3「防犯灯のLED化をより早く進めるためにも工事費の補助率の根本的な見直しや事務手続きの簡素化を進め、地元負担を軽減すべきではないか?」

A3「工事費の補助率を中途で見直すことは既にLED化を終えた町内会との不公平が生じる。事務手続きの簡素化や負担軽減を図ってきている。今後も町内会などの負担軽減に向けた検討を行い、より一層利用しやすい制度となるように努める」(道路下水道局長)

公園の利用のあり方

平成16年度に発足した自治協議会制度による各校区のコミュニティ活動も定着して活発化しています。その中で地域のコミュニティ活動拠点となる公園の利用について様々な要望を聞く機会も多くなりました。公園の利用について、より利用しやすくすることが本来の望ましい形ではないかという声もあります。そこで公園利用のあり方に関

このたび、議会運営委員会の委員長に就任しました



今春行われた福岡市議会議員選挙におきまして5690票を獲得して、4回目の当選を果たすことができました。これもひとえにみなさ

私・うちこしは、市議会で運営上の要となる議会運営委員会の委員長に就任致しました。同委員会は、定例議会の開催日程の調整や本会議の進行の確認などを行うものです。

かくすればかくなるものと知りながらやむにやまれぬ大和魂(吉田隆盛)

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」で吉田隆盛と松下村塾から学んだ明治の先達から今の政治家の我々が学ぶ事は多くあると思います。

いま何が必要なのか?何が求められているのか?地方を新たにしています。

※(補助率の根本的な見直し)とは、具体的には補助率の100%補助を意味します。

する質問を行い、次のような回答を得ました。

Q1「公園での地域掲示板設置をはじめ、防災用品倉庫や地域集会所の設置などができれば、地域の活性化に寄与するのではないかと？」

A1「公園内への地域掲示板の設置は平成27年4月から設置を認めている。防災用品倉庫や地域集会所の設置については関係局と連携して検討している」(住宅都市局長)

Q2「地域コミュニティ推進の観点から公園を活用した地域集会所について市民局はどのように考えているのか？」

A2「公園を活用した集会所の設置は、地域のみならず集い交流や活動の場が増えることであり、地域コミュニティの活性化につながると考える」(市民局長)

Q31「公園の利用のあり方は、地域の要望に応じて各校区がより自由に利用できるように住宅都市局が検討していくべきではないか？」

A31「公園を広く利用されやすいものにするために利用ルールを地域が自ら決め、自律的に利用していただくことで地域ニーズに応じた公園利用ができる」と考える」(住宅都市局長)

Q32「地域集会所としての公園

活用は補助制度を所管する市民局でも制度見直しを検討すべきではないか？」

A32「公園への集会所の設置は住宅都市局と連携を図りながら、柔軟な対応ができるように補助制度のあり方を検討していく」(市民局長)

井尻地区のまちづくり

井尻地区は西鉄天神大牟田線の井尻駅やJR鹿児島本線の笹原駅があり、電車に乗れば天神や博多駅などの都心部へ10分ほどで行ける高い交通利便性を有する地域といえます。また、井尻地区の近郊には大学や短大などの文教施設が立地しており、多くの学生が井尻駅や笹原駅を通学の拠点としており、若者が行き交う特徴的な地域です。

このような中、井尻地区のまちづくりを地域組織の代表者らで構成する「井尻地区まちづくり期成会」が平成23年8月に設立されました。平成24年度からの3年間に福岡市の支援を受けながら、西鉄天神大牟田線井尻地区の連続立体交差事業の実現や井尻駅周辺のまちづくりを進めるために地域の課題解決策や将来像を検討しました。そして、平成27年3月に「まちづくり計画書」を策定して、福岡市

へ提言や要望を提出しました。井尻地区での鉄道高架化は、まちづくりの前提事項であり、早期に都市計画決定がなされることを望まれるところで。

そこで井尻地区のまちづくりに関する質問を行い、次のような回答を得ました。

Q1「今回の『井尻地区まちづくり計画書』について、福岡市としてどのように受け止めているのか？」

A1「福岡市としても地域のまちづくりに対する強い思いを感じている。今後関係機関と連携しながら、『まちづくり計画』の実現に向けた地域の取り組みを支援したい」(住宅都市局長)

Q2「まちづくり計画の実現に向けた地域と行政との取り組みについて、福岡市はどのように取り組むのか？」

A2「井尻駅を交通結節点とするバス路線の充実・強化など関係機関等と協議を開始しており、今後とも井尻駅周辺の機能強化に向けて取り組んでいきたい」(住宅都市局長)

Q3「まちづくり計画書は鉄道高架化を前提としたものであり、井尻地区での高架化実現に向けた所見を伺いたい」

A3「雑餉隈駅付近の連続立体交差事業の進捗状況や井尻駅周辺の交通状況、さらにまちづく

り計画書も踏まえながら、地域の取り組みと合わせて検討する」(住宅都市局長)

投票率向上の取り組み

最近、選挙での低投票率が憂慮されています。今春の市長選、衆議院選、市議選は共に前回の投票率を下回り、中でも衆議院選と市議選は過去最低という結果は由々しい事態です。市議選は市民に最も身近な選挙であるにも関わらず、このような結果は大変残念です。

投票に行かない理由は、投票日当日の投票所に関するハード面の問題や市民への啓発活動というソフト面の課題があると思

います。利用者が増えている期日前投票は区役所や出張所、福岡市役所1階という市民に分かりやすく、駐車場も含めて交通の便も良い場所で行われています。その一方で投票所の中には入り組んだ路地内や投票区の反対側、高台にあって健助になっ

ているとの声も聞かれます。そこで投票率向上の取り組みに関する質問を行い、次のような回答を得ました。

Q1「投票所は、どのような基準で選定しているのか？」

A1「投票所設置の基準は、県

知事選・県議選・市議選の3選挙の投票を同時に行うスペースがあり、衆議院解散選挙にも確実かつ継続的に使用できる施設である。なお投票所スペースは、できるだけ1階にあることが望ましいと考えている。しかし、これらの基準に適合する施設がなかなか見つからないのが現状だ。地域の意見を尊重しながら、現在よりも利便性の高い施設があれば、積極的に検討する」(選挙管理委員会事務局長)

このような議論を踏まえた上で投票所については、有権者の利便性向上の観点から地域の声に耳を傾けて様々な可能性を探ってほしいと思います。

場合によっては従来の方法に捉われず、失敗を恐れずに行うべきではないでしょうか。例えば、投票所へ誘導する人員配置や仮設投票所の検討、投票区分割による身近な投票所の確保が必要で、また低投票率の投票所は分析して投票しやすい環境を整えてほしいと考えます。

今回、選挙権年齢が18歳に引き下げられており、18、19歳人口が2万8千人いる福岡市は若者への働きかけを一層充実させなければいけません。選挙管理委員会に投票率向上に向けた利便性の高い投票所選定や啓発活動の充実を強く要望しました。

特別クラヒア 写真で振り返る私・うちこしの福岡市議会議員選挙奮闘記



雨にも関わらず、たくさんの方々にご来場いただいた、しいのみ学園での出陣式の模様



井尻地祿神社での神事を後援会役員で執り行い、選挙戦へ突入しました



各地で開催した個人演説会では、みなさまに熱心に聞いていただきました



あいにくの雨天の中、テント内に詰めかけた熱心な支援者の方々にあいさつする私・うちこし



遊説先では、幅広くご声援をいただきました



街頭遊説では有権者の方々からの声にも耳を傾けました



井尻駅前での街頭演説では、みなさまに最後の訴えを行いました

今回の福岡市議会議員選挙で私・うちこしは5690票を獲得して、4回目の当選を果たすことができました。どうもありがとうございました。心から感謝申し上げます。

今回の選挙は井尻地祿神社での神事、しいのみ学園での出陣式を執り行なって選挙戦の幕をきりました。当日は足元の悪い中、多数の方々にお越しいただき、大変心強く感じました。また、街頭演説や選挙カーでの遊説では、みなさま方々から声を掛けていただき、嬉しく思いました。



当開票日の4月12日には大勢の方々から事務所へお越しいただき、深夜に当選を果たすことができました



親友の奥さんから心のこもった当選祝いをいただきました

おかげさまで4月12日の投票日には無事に当選することができました。有権者のみなさまからいただきました信任に報いるべく、私・うちこしは、「信頼される市政」の実現に向けて努力してまいります。

『井尻商店街プレミアム商品券』発売

7月1日・2日の両日、『井尻商店街プレミアム商品券』が発売されました。

当日、販売拠点となった井尻商店街フリースペース（ポポタン内）には、長蛇の列ができて、両日ともに1時間足らずで完売しました。

井尻商店街プレミアム商品券は、国の地方創生に伴う交付金を活用する事業で、地元の60店舗でお使いいただけます。1万2000円分の買い物ができる商品券1冊を1万円で販売した割安感が、人気を呼びました。

一人当たり最大5冊まで購入することができ、発売日の2日間で販売された井尻商店街プレミアム商品券は、1000冊にのびります。

今回の商品券は昨年4月に実施された消費税増税による影響緩和に向けた消費の『呼び水』としても期待されています。

全国的にプレミアム商品券の発行が相次ぐ中、井尻商店街をはじめ、地元のお店やショップなどでの消費が一層喚起されるように私・うちこしは今後とも頑張っていきたいと思っています。

早朝の井尻駅前で「支援のお礼と決意を語る

7月15日7時から井尻駅前にて、眩しい夏の日差しを浴びながら朝立ちを行いました。通勤・通学の方々へご支援のお礼とこれから4年間議員として活動していく旨をご挨拶させていただきました。

私・うちこしの朝立ちの日程に合わせ、事務所スタッフも井尻駅周辺と井尻商店街、バス通りのゴミ拾いを行っています。ゴミくずやビン・カン、壊れた傘が歩道に捨てられています。皆様が少しでも気持ちよく通行いただければと思います。



上) 支援者の方とあいさつする私・うちこし
左) ゴミ拾いを行った事務所スタッフ



7月1日・2日の発売日は両日ともに長蛇の列ができて、完売しました

今年もツバメが戻ってきました!

今春も2羽のツバメが戻ってきました。ツバメの巣を事務所所玄関真上の軒先に作り始めて6年目になります。

5月初めに小さな鳴声が聞こえ始めて、日に日に声が大きくなりました。今年も例年同様に5羽が生まれていました。地域の方々や近くの園児らもかわいひヒナ鳥の成長を楽しみに毎日見守っていました。そして、6月に巣立って行きました。このようなことが毎年続くことは、大変縁起の良いことだと思います。

今年も博多どんたくに市議団として参加

5月3日、恒例の「福岡市民の祭り博多どんたく港まつり」において、今年も福岡市議会議員団のメンバーとして参加しました。

国内最大級のお祭りであり、動員数200万人を超える博多どんたく港まつりへの市議団としての参加は、今回で13回目を数えます。

年々盛んになるとどんたくパレード隊に参加しながら、元気で魅力的なまちといわれる福岡市の活力の源泉になっていることを実感しました。



ご意見およびご要望をお寄せください!

- ご連絡先
- 福岡市議会自由民主党控室
TEL092-711-4722 FAX092-741-4874
- うちこし基安 事務所
福岡市南区井尻 4-3-49 (西鉄井尻駅交番前)
TEL092-589-3600 FAX092-589-3636
Eメール m@uchikoshi.info
サイト <http://www.uchikoshi.info/>
どうぞ、お気軽にお立ち寄りください!

5日とも無事に巣立って行きました。(井尻5丁目の横井さん撮影)